

【梱包シリーズ Vol.4】

衝撃吸収梱包

振動によって品質に影響がある精密機器製品や精密部品を輸出するとき、
どのような対策をされていますか？

インフラや荷役技術など環境の異なる仕向地へ輸出する場合、製品や部品の性能低下或いは破損など様々な品質トラブルが発生します。
衝撃を吸収できる梱包材（緩衝材）を使用することで、外的要因から商品を保護します。



※衝撃吸収材（緩衝材）は、繰り返し衝撃を与えても、初期に近い緩衝性があります。
また、適度な柔軟性があり、強度、弾力性に優れており、輸送中の衝撃で割れる、欠けるということもありません。
但し、衝撃吸収梱包を実施したことによって、必ず品質や安全が担保されるものではありません。
製品の重量や形状によって、対応できない場合もございますのでご相談下さい。